

要 望 書

苫小牧市商店街振興組合連合会

要 望 書

1 市商連への財政支援について

本年は新型コロナウイルス感染拡大により商店街は多大な影響を受けております。そんな状況においても商店街は、買物の場であるのみならず地域住民の安全安心、福祉の向上、環境対策や生活支援などに取り組んで参りました。また、住民のニーズが多様化するなかで商店街が地域コミュニティの担い手としての役割が増してきております。こうした商店街の果たす役割の重要性に鑑み、本連合会の基盤強化と健全な運営を行っていくため、一般事業補助金の増額を要望します。

2 駅前中心街の再生について

旧サンプラザビルが閉鎖してから既に6年余りが経過しておりますが、未だに解決に至っておりません。白老町では民族共生象徴空間が開館し、今後苫小牧市においてもインバウンドの増加が見込まれます。苫小牧市の顔である駅前広場を含む駅前中心街の再生については、旧サンプラザビルの解決が大きく影響すると考えられますので、この問題の早期解決を要望します。

3 商店街街づくりサポートセンターの設置について

本市の商店街を取り巻く環境は厳しく、消費税の増額や新型コロナウイルスの感染拡大による売上の不振、経営者の高齢化、後継者問題、空き店舗の増加等大変厳しい問題が山積しています。このような中、地域商店街を支援する組織を立ち上げ、国道市等の支援策を積極的に活用できる体制づくりの為に、商店街街づくりサポートセンター設立の支援を要望します。

4 「商業の現況」改訂版の作成について

「商業の現況」については平成28年度に作成されておりますが、既に4年が経過しております。急速な経済環境の変化もあり商店街活性化に向けた様々な施策を展開する為にも現況を把握することが必要と考えられることから、改訂版の作成を要望します。

5 地域商店会の要望について

- (1) シンボルストリートはバリアフリー化の整備路線として建設されました。しかし、28年以上が経過し歩道の劣化及びガードフェンスの損傷が著しいことから、歩行者の通行に支障がないよう歩道の整備とガードフェンスの改修を要望します。
(駅前通商店街、駅通中心商店街)
- (2) ときわ中通りの舗装が痛んでいるため危険なことから、道路整備を要望します。
(ときわ・澄川商店会)
- (3) 双葉三条通(ときわ、澄川地区)と市道の交差点については、通学路になっていることから子供たちの安全に繋がり、事故の抑制にもなり、事故などの早期解決に役立つので防犯カメラの設置を要望します。
(ときわ・澄川商店会)
- (4) 双葉三条通(住吉、双葉間)は通学路にもなっており、冬期間等夕方から暗くなりますので、街路灯の増設・防犯カメラの設置を要望します。
(北中央通り商店会)
- (5) 沼ノ端駅南口以南や沼ノ端小中学校通学路に重犯罪抑制の意味合いも含め防犯カメラの設置を要望します。
(沼ノ端商店会)
- (6) 道道781号線沼ノ端中央と北栄町を結ぶアンダーパスは軽犯罪が複数みられる箇所であることから、防犯カメラの設置を要望します。
(沼ノ端商店会)
- (7) 道道130号新千歳空港線は夜間非常に暗く、国際空港へ繋がる道の割には分かり辛く、これからも旅行者の行き来も増加することから、街路灯・歩道設置と空港への案内板設置を要望します。
(沼ノ端商店会)

令和2年12月1日

苫小牧市長 岩倉博文様

苫小牧市商店街振興組合連合会
理事長 秋山集一